



立神中学校生徒会はボランティア活動の一環として、車いす寄贈を目的としたアルミ缶の回収事業を行っています。しかし、回収したアルミ缶を保管する倉庫がないため、校舎内の一部を倉庫代わりに使用していましたが、教育環境上、望ましくない状況になりました。



立神中学校生徒会ボランティア活動に親父たちが奮起！

投稿者 立神中学校PTA

今回、生徒会から回収専用倉庫の要望があり、PTA役員を中心とした保護者有志17名(男性14名、女性3名)と生徒会役員が8月13日から作業を開始し、日曜日や仕事を終えてからの作業を5日間ほど行い、9月4日に完成に至り、生徒会へ寄贈することができました。この間、贈られた予算の中、各有志が材料の調達にあたり、ほとんどの材料を無償にて提供していただきました。

お知らせ掲示板

鹿児島水産高校「授業公開」

「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」にあわせて、次の日程で授業公開を実施します。  
期日 10月21日(金)、25日(火)～27日(木)

「高校生のための就職セミナー」

保護者を含めた職業観など職業についての意識改革を図るため就職セミナーを開催します。  
日時 10月28日(金) 午後0時30分～3時45分  
会場 鹿児島水産高等学校体育館  
主な内容 講演、パネルディスカッション  
講師 前薩摩青雲丸船長 岩田 秀氏  
\*参加は自由です。特に、中・高校生をお持ちの保護者の多数のご参加をお待ちしています。

「水高祭」

鹿児島水産高等学校の文化祭「水高祭」が次のとおり開催されます。地域の皆様に感謝の意を込め、実習製品の格安販売等いろいろな催しが予定されています。  
日時 11月19日(土)  
会場 鹿児島水産高等学校  
主な内容 実習公開、実習製品販売、各科展示、生徒作品展示、バザー、舞台行事等  
問合せ 鹿児島水産高校 TEL76-2111

枕崎高校「授業公開ウィーク」

市民の方々にすべての授業を公開し、総合学科の内容を少しでも理解していただきたいという趣旨で実施します。  
期日 10月17日(月)～21日(金)  
時間 午前8時55分～午後3時35分  
この1週間、すべての授業を公開！  
いつでも、どなたでもお気軽にお問い合わせください。  
問合せ 枕崎高校 TEL72-0217

ふじ美の里「ふれあい広場」

知的障害者更生施設「ふじ美の里」では、地域の方々との交流をとおし、知的障害者に対する理解と認識を深めていただくために「第6回ふじ美の里ふれあい広場」を開催します。アトラクションや屋台もご用意しておりますので、お気軽にお越しください。  
また、当日お手伝いをしてくださるボランティアも募集しています。  
日時 11月6日(日)午前10時～午後3時  
場所 ふじ美の里 板敷西町321  
内容 アトラクション:天達美代子ショー・入所者の演劇等・舞踊・大抽選会(豪華商品多数)  
屋台:豚汁・おにぎり・焼き鳥等(一部有料)  
問合せ ふじ美の里 TEL72-0243

まちの話題 TOWN NEWS

健康について深く学びました ～第27回市民健康教室

第27回市民健康教室が9月10日、市民会館で開催されました。医師会、消防署により演劇風に行われた救命シミュレーションやサザン・リージョン病院大瀬広広医師による講演などが行われ、参加した市民などが救急時の対処法や日常の健康法などについて学びました。今年は、健康指導員と岩崎・田畑の自主講座生による簡単健康体操「おいらの船はカツオ船」の実演も行われ、簡単筋トレ事業などの成果をいぎと発表していました。  
また、恒例の心肺生法コンテストが行われ、事前に学習した成果を披露しました。結果は次のとおり。  
1位:立神小学校B、2位:立神小学校A、3位:市保健体育課



一面のコスモス畑が待ち遠しい ～平門交差点付近にコスモスの植え付け

国道225号線沿い平門交差点付近の田んぼ3.4㍓に8月27日、コスモスの種が蒔かれました。これは、桜馬場地区村づくり委員会(今門求会長)の主催、農業委員会・観光協会の後援により4年前から行われ、遊休地などの拡大防止や地域おこし、観光資源の開発を目的としています。  
参加したのはお年寄りから子どもまで約200人。米ぬかと砂にコスモスの種を加え混ぜ合わせたものを、参加者が田んぼごとに一列になって手で蒔いていました。



今年のCMはいかに！ ～KKKBふるさとCM大賞、出品作品が完成

毎年恒例となった、「KKKBふるさとCM大賞」が今年も開催されます。本市も引き続き出品することになり、このほどCMが完成しました。  
審査会は10月28日に鹿児島市で行われ、その様子は11月頃にテレビ放映される予定です。



水産業の担い手目指し大海原へ挑戦 ～薩摩青雲丸出航式

鹿児島水産高校の実習船「薩摩青雲丸」(645㍓)の第2次出航式が9月15日に行われ、青野秀人船長以下20人の乗組員と指導教官2人、専攻科5人、海洋科機関コース2年生13人が遠洋航海実習のため約3か月間の航海に立ちました。  
式では、実習生を代表して日高仙一君(海洋科2年)が「互いに協力し助け合いながら少しでも多くの技術と知識を身に付けたい」とあいさつし、生徒や父母など多くの関係者に見送られながら船に乗り込んでいきました。